

2026年7月10日

各位

上場会社名	アールビバン株式会社	
代表者	代表取締役会長兼社長 執行役員	野澤 克巳
(コード番号	7523)	
問合せ先	取締役執行役員 経営企画室長	樋口 弘司
(TEL	03-5783-7171)	
会社名	株式会社 Orsay	
代表者名	代表取締役	野澤 克巳

株式会社 Orsay によるアールビバン株式会社株式（証券コード：7523）に対する 公開買付けの開始に関するお知らせ

株式会社 Orsay は、本日、アールビバン株式会社の普通株式を別添のとおり公開買付けにより取得することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

以上

本資料は、株式会社 Orsay（公開買付者）が、アールビバン株式会社（本公開買付けの対象者）に行った要請に基づき、金融商品取引法施行令第30条第1項第4号に基づいて公表を行うものです。

（添付資料）

2026年7月10日付「アールビバン株式会社株式（証券コード：7523）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」

2026年7月10日

各位

会社名 株式会社 Orsay
代表者名 代表取締役 野澤 克巳

アールビバン株式会社株式（証券コード：7523）に対する 公開買付けの開始に関するお知らせ

株式会社Orsay（以下「公開買付者」といいます。）は、本日、アールビバン株式会社（証券コード：7523、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）スタンダード市場上場、以下「対象者」といいます。）の普通株式（以下「対象者株式」といいます。）を金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。）による公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）により取得することを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

公開買付者は、公開買付けを通じた対象者株式の取得及び所有等を目的として2025年8月14日付で設立された株式会社であり、本日現在、対象者の代表取締役会長兼社長を務め、対象者の第5位株主（2026年3月31日現在。以下、特段の記載がない限り、株主順位の記載について同じとします。）である野澤克巳氏（所有株式数：238,984株、所有割合（注1）：2.61%、以下「野澤氏」といいます。）がその発行済株式の全てを所有し、公開買付者の代表取締役を務めております。なお、本日現在、公開買付者は、対象者株式を所有していません。

（注1）「所有割合」とは、対象者が2026年6月24日に提出した第42期有価証券報告書（以下「対象者有価証券報告書」といいます。）に記載された2026年3月31日現在の発行済株式総数（9,152,316株）から、同日現在の対象者が所有する自己株式数（629株）を控除した株式数（9,151,687株）に対する所有株式数の割合（小数点以下第三位を四捨五入しております。以下、所有割合の計算において同じです。）をいいます。

公開買付者は、2025年9月1日付で、東京証券取引所スタンダード市場に上場している対象者株式の全て（ただし、対象者が譲渡制限付株式報酬制度に基づいて対象者の社外取締役を除く全ての取締役及び執行役員1名に対して発行した譲渡制限付株式のうち、2025年9月1日当時において譲渡制限が解除されていなかったもの（48,000株、所有割合：0.52%）、野澤氏の資産管理会社であり、対象者の主要株主及び第2位株主である有限会社カツコーポレーション（所有株式数：3,090,000株、所有割合：33.76%、以下「カツコーポレーション」といいます。ただし、2025年9月1日当時は筆頭株主。）の所有する対象者株式のうち2,832,514株（所有割合：30.95%）、野澤氏が2025年9月1日当時において所有していた対象者株式（所有株式数：203,784株、所有割合：2.23%）及び対象者が所有する自己株式を除きます。）を取得し、対象者株式を非公開化することを目的とした一連の取引の一環として、公開買付け（買付け等の期間を2025年9月1日から2025年10月28日、対象者株式1株当たりの買付け等の価格を1,670円としたもので、以下「前回公開買付け」といいます。）を実施しましたが、買付予定数の下限は2,987,200株であったのに対し、前回公開買付けに応募された株券等の数の合計は1,947,759株となり買付予定数の下限（2,987,200株）に満たなかったため不成立となりました。

今般、公開買付者は、本日、東京証券取引所スタンダード市場に上場している対象者株式の全て（ただし、対象者が譲渡制限付株式報酬制度に基づいて対象者の社外取締役を除く全ての取締役及び執行役員1名に対して発行した譲渡制限付株式のうち、本日現在において譲渡制限が解除されていないもの（ただし、2026年7月18日付で譲渡制限が解除される35,200株を除いた83,200株（所有割合：0.91%、以下「本譲渡制限付株式」といいます。なお、本不応募合意株式（野澤氏）（以下に定義します。以下同じとします。）は本譲渡制限付株式に含まれます。）、対象者の主要株主及び第2位株主であるカツコーポレーションの所有す

る対象者株式 3,090,000 株（所有割合：33.76%）及び対象者が所有する自己株式を除きます。）を取得し、対象者の株主を公開買付者のみとし、対象者株式を非公開化することを目的とした一連の取引（以下「本取引」といいます。）の一環として、本公開買付けを実施することを決定いたしました。なお、本取引はいわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）（注2）に該当し、野澤氏は本取引後も継続して対象者の代表取締役会長兼社長として経営に従事することを予定しております。

（注2）「マネジメント・バイアウト（MBO）」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

公開買付者は、本公開買付けの実施にあたり、2026年7月10日付で、対象者の主要株主及び筆頭株主（注3）である牧寛之氏（所有株式数：3,654,600株、所有割合：39.93%、以下「牧氏」といいます。）、「カツコーポレーション、野澤氏及び対象者との間で、取引基本契約書を締結し、牧氏が所有する対象者株式の全て（3,654,600株、所有割合：39.93%（注4））及び野澤氏が所有する対象者株式（所有株式数：238,984株、所有割合：2.61%）のうち、本不応募合意株式（野澤氏）を除く全ての対象者株式（所有株式数：190,984株、所有割合：2.09%）について本公開買付けにそれぞれ応募する旨、カツコーポレーションが所有する対象者株式（所有株式数：3,090,000株、所有割合：33.76%）及び対象者が譲渡制限付株式報酬制度に基づいて野澤氏に対して発行した譲渡制限付株式（所有株式数：60,800株、所有割合：0.66%）のうち、本日現在において譲渡制限が解除されていないもの（ただし、2026年7月18日付で譲渡制限が解除される12,800株を除いた48,000株、所有割合：0.52%）（以下「本不応募合意株式（野澤氏）」）といいます。）の全てを本公開買付けに応募しない旨を、それぞれ合意しております（注5）。

（注3）牧氏から大量保有報告書（同報告の変更報告書を含みます。）が提出されているものの、対象者として2026年3月31日現在における牧氏の実質所有株式数の確認ができておらず、対象者有価証券報告書の「第一部 企業情報」の「第4 提出会社の状況」の「1 株式等の状況」の「(6) 大株主の状況」に含めていないとのことです。本プレスリリース中の株主順位については、牧氏は2025年12月11日に提出した変更報告書 No. 10 に記載された同日時点で所有する対象者株式の数（3,654,600株）に基づき、その他の株主については対象者有価証券報告書の「第4 提出会社の状況」の「1 株式等の状況」の「(6) 大株主の状況」における2026年3月31日現在の「所有株式数」を参照して記載しています。

（注4）牧氏は、対象者株式 3,654,600 株を立花証券株式会社（以下「立花証券」といいます。）における信用取引により取得し、所有しており、対象者の株主名簿上は、立花証券が株主として登録されているとのことです。

（注5）本不応募合意株式（野澤氏）（48,000株、所有割合：0.52%）については、本不応募合意株式（野澤氏）に係る割当契約書において、譲渡制限期間中に、株式併合（当該株式併合により、割当契約書によって付与対象者に割り当てられた株式が1株に満たない端数のみとなる場合に限り）を含む組織再編等が対象者の株主総会で承認された場合には、各譲渡制限付株式に係る払込期日を含む月から当該承認の日（以下「組織再編等承認日」といいます。）を含む月までの月数を12で除した数（ただし、計算の結果1を超える場合には1とします。）に、組織再編等承認日において付与対象者が所有する各譲渡制限付株式の数を乗じて得られる数の本不応募合意株式（野澤氏）について、組織再編等の効力発生日の前営業日の直前時をもって、これに係る譲渡制限を解除し、その場合、対象者は、組織再編等の効力発生日の前営業日をもって、同日において譲渡制限が解除されていない本不応募合意株式（野澤氏）の全部を当然に無償で取得することとされております。

したがって、本取引においては、上記規定に従い、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第180条に基づき対象者が行う株式の併合（以下「本株式併合」といいます。）の効力発生日の前営業日において譲渡制限が解除された本不応募合意株式（野澤氏）の全部である45,000株については本株式併合の対象とされ、本株式併合の効力発生日の前営業日において譲渡制限が解除されていない本不応募合意株式（野澤氏）の全部である3,000株については、本株式併合の効力発生日の前営業日をもって、対象者により無償取得される予定とのことです。

なお、野澤氏以外の対象者の社外取締役を除く全ての取締役及び執行役員1名に対して発行した譲渡制限付株式についても、同様に本譲渡制限付株式に係る割当契約書に定める規定に従い、本

株式併合の効力発生日の前営業日において譲渡制限が解除された 34,400 株については本株式併合の対象とされ、本株式併合の効力発生日の前営業日において譲渡制限が解除されていない800株については、本株式併合の効力発生日の前営業日をもって、対象者により無償取得される予定とのことです。

本公開買付けの概要は、以下のとおりです。

(1) 対象者の名称

アールビバン株式会社

(2) 買付け等を行う株券等の種類

普通株式

(3) 買付け等の期間

2026年7月13日（月曜日）から2026年8月25日（火曜日）まで（30営業日）

(4) 買付け等の価格

普通株式1株につき、金1,900円

(5) 買付予定の株券等の数

株券等の種類	買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
普通株式	5,978,487株	3,845,584株	—株
合計	5,978,487株	3,845,584株	—株

(6) 決済の開始日

2026年9月1日（火曜日）

(7) 公開買付代理人

みずほ証券株式会社 東京都千代田区大手町一丁目5番1号

なお、公開買付代理人は、その事務の一部を再委託するために以下の復代理人を選定しています。

楽天証券株式会社（復代理人） 東京都港区南青山二丁目6番21号

なお、本公開買付けの具体的内容は、本公開買付けに関して公開買付者が2026年7月13日に提出する公開買付届出書をご参照ください。

以上